

令和5(2023)年度第2回
函館西部まちぐらし共創サロン

函館市西部地区再整備事業について

函館市西部まちぐらしデザイン室



○ 将来像

西部地区ならではの「まちぐらし」の実現

地区の歴史と文化を受け継ぎ、
自分の日常をまちで活かしながら
人とのつながりを育み、新しい暮らしを紡ぐ



「西部地区ならではのまちぐらしの姿」

- ・まちそのものを家として暮らす
- ・自分たちの暮らしを自分たちで創る
- ・人のつながりの中で暮らす
- ・ここにあった新しい暮らしを楽しむ

○ 重点プロジェクト

共創のまちぐらし推進プロジェクト

- 目的
市民等と行政が連携して、共創による取組の検討・実施・検証を行う仕組みを構築する。
- 事業内容
○まちぐらし事業の検討・実施・検証
○まちを学ぶ場の提供

ソフト事業
(官民連携促進)

既存ストック活性化プロジェクト

- 目的
空家・空地等の既存ストックの活用策を検討・実施し、良好な宅地の供給や生活利便施設の導入を進める。
- 事業内容
○不動産データベースの構築
○民有の低未利用不動産等の流動化促進
○公有の低未利用不動産等の利活用

ハード事業
(街区整備・建物改修)

町会活性化プロジェクト

- 目的
市職員や学生等の新たな人材が町会に深く関わり、状況分析と方策の検討を町会と協働で行いながら、町会の活性化につなげる取組を進める。
- 事業内容
○新たな人材との協働による町会活性化の推進

ソフト事業
(町会活性化)

ソフト・ハード両面からの取り組み



○ 函館西部まちぐらし共創サロン

「西部地区ならではのまちぐらし」の将来像の実現や、「西部地区における共創のまち育て」をコンセプトに、地域住民をはじめ、市民やまちづくりに関わる参加者が西部地区の未来を考え、共有し、まちぐらしを語り合う場として「函館西部まちぐらし共創サロン」を開催しています。

令和4年度

- ・第1回 R4.7.29 「共創」
- ・第2回 R4.9.2 「情報発信」
- ・特別開催 R4.7.29 「映画の街函館・ロケ物語」
- ・第3回 R4.11.18 「町会」
- ・第4回 R5.1.20 「公民連携」
- ・第5回 R5.3.24 「移住」

令和5年度

- ・第1回 R5.7.22 「西高生が考える西部地区のまちぐらし」
- ・第2回 R6.1.25 「西部地区の空地・空き店舗等の利活用」

令和5(2023)年度 第1回 函館西部まちぐらし共創サロン

***** 共創サロン *****

函館市西部地区再開発事業基本方針に掲げる重点プロジェクトの一つである「共創のまちぐらし推進プロジェクト」における第1回として、令和4年度から、「西部地区における共創のまち育て」をコンセプトに、地域住民をはじめ、市民やまちづくりに関わる参加者が西部地区の未来を考え、共有し、まちぐらしを語り合う場として「函館西部まちぐらし共創サロン」を開催しております。

今回は、「西高生が考える西部地区のまちぐらし」をテーマに、西高生による企画発表とその企画案に向けたグループごとの話し合いを行います。

テーマ「西高生が考える西部地区のまちぐらし」

開催日時：7月22日(土) 14時～16時
 開催場所：函館市地域交流まちづくりセンター
 2階 多目的ホール (函館市末広町4-19)

参加対象：西部地区に在住・在学・在勤・興味のある方 (先着30名)
 お申込み：申込みフォーム (右のQRコード) 以下のURL からお申し込みください
 ※定員に達した時点で受付を終了します
<https://www.harp.jp/c628008>

プログラム

1. 企画発表
 北海道函館西高等学校の生徒による企画発表を行います
 <企画内容>①救急車のフローチャートをつくらう
 ②思い出の八幡坂～八幡坂夏祭りプロジェクト～
 ③地元高校生がつくる修学旅行生向け観光マップ
 ④西高生で地域活性化
 ⑤放課後の居場所づくり～地域経済活性化×学力向上～
 ⑥海ごみを遊び道具に変えて楽しくアップサイクルしよう
2. グループワーク
 未来を担う西高生の企画の実現に向けてグループごとに話し合います

主催 / 函館市、株式会社ほくたて西部まちづくりEe-Design
 協力 / 函館市西部地域開発協議会、北海道函館高等学校
 【お問い合わせ】
 函館市西部まちぐらしデザイン室 (函館市健康推進まちづくり課所属)
 電話 0138-21-3357

発表3：地元高校生がつくる修学旅行生向け観光マップ

函館西高校 チームC
 チーム名：チーム函館観光MAP
 発表者：2年6組 望月 琉斗 2年3組 名張 朋之



共創サロン (令和5年7月22日)
 地域交流まちづくりセンター



○ 西部地区チャレンジショップ

西部地区での開業支援の一環として、西部地区での開業を目指す方を対象に、チャレンジショップの場を設け、テスト販売や顧客開拓に役立てていただき、西部地区にある空家・空き店舗での開業を後押しするため開催しています。

第1回

- ・開催期間：R5.11.1（水）～4（土）
- ・出店者：焼き菓子KUU（1店舗）

第2回

- ・開催期間：R6.2.9（金）～11（日）
- ・出店者：SOUNTRA COFFEE AND MUSIC
古着屋RUFFY
のこたべ
(3店舗)

西部地区チャレンジショップ Vol.01

焼き菓子 KUU

普段は喫茶店やバーにて、お菓子を委託販売しております。今回のチャレンジショップでは、焼き菓子や人気のカヌレの他、秋の味覚のりんごや栗、いちじくなど季節の焼き菓子も販売する予定です。ぜひ、お越しください。

西部地区チャレンジショップでは、これから西部地区でお店をはじめたい方を対象に、チャレンジショップの場を設け空家や空き店舗での開業を後押しする取組です。

2023.11.1 wed → 11.4 sat
11:00～15:00

場所：街角NEWCULTURE 2階POPUP (函館市末広町12-8)

共催：函館市西部まちぐらしデザイン室
合同会社富樫雅行建築設計事務所
問合せ：0138-21-3357 (担当：小坂、品田、松本)

次回 2024年2月9日(金)～11日(日)開催決定！要問合せ



第1回の様子 (街角NEWCULTURE)

西部地区チャレンジショップ Vol.02

2024.2.9 fri ~ 2.11 sun 10:00 ~ 15:00

西部地区チャレンジショップでは、これから西部地区でお店をはじめたい方を対象にチャレンジショップの場を設け、空家や空き店舗での開業を後押しします！

<p>SOUNTRA COFFEE AND MUSIC</p> <p>SOUNTRA COFFEE AND MUSIC</p> <p>2009年～2014年まで五輪駅前でカフェとして営業。現在はオンラインショップとイベント営業を中心に、「まろやかで飲みやすいコーヒー」をみなさまにお届けしております。</p> <p>コーヒー コーヒー豆 ドリップバッグ</p>	<p>古着屋RUFFY</p> <p>「ラフ」がコンセプトの古着屋RUFFY(らっふいー)です。色褪せやダメージなど、古着でしか表現できない雰囲気や質感を大切にしています。</p> <p>アメリカベースの古着</p>	<p>のこたべ</p> <p>職をつかった、カラダにやさしいおやつ、お惣菜、よしもろまきばから自然栽培米を仕入れて、紙から手作りしています。</p> <p>グリッシーニ こうじキッシュ こうじ納豆 りんごのタルト</p>
--	---	---

場所
街角NEWCULTURE 2階POPUP (函館市末広町12-8)
1階に共同駐車場7台分あり

共催：函館市西部まちぐらしデザイン室
合同会社富樫雅行建築設計事務所
問合せ：0138-21-3357 (担当：小坂、品田、松本)



○ 重点整備街区再整備事業

意向把握調査の実施（2023年度）

- ・早期着手が可能な街区の選定や所有者との協議の効率化を図るため、西部地区都市景観形成地域内の所有者を対象に、活用意向等の調査を実施。
- ・多くの方が現状の活用を考えており、売却を検討している方も一定数いるが、不動産会社に依頼しても売却できないなどの課題が判明。

[結果]

(単位：件)

送付数	回答	未回答 (返信含)
2,000	419 (21.0%)	1,581 (79.0%)

現状のまま活用	売却等を検討したい	後日回答(返信待ち)
319 (16.0%)	80 (4.0%)	20 (1.0%)

[調査結果イメージ]



令和5年度(2023年度)第2回 函館西部まちぐらし共創サロン

函館市西部地区再整備事業基本方針に掲げる重点プロジェクトの一つである「共創のまちぐらし推進プロジェクト」における取組として「西部地区における共創のまち育て」をコンセプトに開催しております。

今回は、西部地区の課題の一つである「空家・空き店舗」について、空家等の利活用を促すにはどうしたらよいか、語り合い、共有し、考えるために開催します。

テーマ

西部地区の空家・空き店舗等の利活用

TOPPANデジタル(株)
函館サテライトオフィス
堀田 瑞穂



築110年の古民家をリノベーションした、エンジニアが働くサテライトオフィスについて

(同)ハルモニア
街角クレープ 代表
後藤 舞子



古民家の間借り営業からスタートしたクレープ店が考える、西部地区の空家・空き店舗の魅力と活かし方について

(株)蒲生商事 常務取締役
(同)箱バル不動産 代表
蒲生 寛之



不動産業の視点から解説する、空家・空き店舗等の利活用の課題や疑問について